



より豊かで力強い さっぽるを 目指して

昭和47年に政令指定都市となり30年以上が経過した札幌。都市機能も充実し、生活が快適になる一方で、社会で解決すべき新たな課題も生まれています。それに対して、どのように対応していけばいいのか——。新しい取り組み事例を紹介しながら、皆さんと一緒に考えていきます。

[問い合わせ先] 市政推進室推進課 ☎211-2061

まちづくりには
皆さんの力が重要です

少子高齢化など、昔にはなかった問題が増えてきているね。



なんでも行政まかせというもね…

自分たちにできることはないのかな？



1 社会の変化により 新たなニーズが 生まれる

少子高齢化や核家族化など社会の変化により、昔は家族で対応していたことを公共サービスに求める機会が増えてきました。さらに、雪対策の強化や、子供の登下校時の安全確保策が必要となるなど、求められるサービスは増加の一途をたどり、内容も多岐にわたっています。

社会の変化



昔 家族で対応してきた



今 家族だけでは解決が難しい

生活スタイル・環境の変化による新たな要望も……

求められる公共サービスが増加・多様化

2

多様な 公共サービスの 担い手が 出現

拡大するニーズに対応しようと、地域住民、民間企業などが独自の活動を活発に行い、公共サービスの提供において、次第に重要な役割を果たすようになっていきます。

幅広いニーズに応えるために 地域や民間企業が活動！



高齢の方や障がいのある方の
自宅を除雪する地域住民

地 域

特色

- 地域の実情に合ったサービス
- きめ細かい対応



民間企業

特色

- 専門性を生かした
質の高いサービス
- 柔軟な対応

訪問介護、短期入所など
充実する介護制度

地域や民間企業の役割が大きくなってきた！

3

まちが 一丸となって 公共サービスを 担う

地域、民間企業、行政がそれぞれの長所を生かし、役割分担して公共サービスを担うことで、さまざまなニーズに応じていくことができるようになります。それにより公共サービスは、きめ細かく柔軟になるなど、さらに充実したものになります。

地域・民間企業・行政すべてが担い手です！



効果

- きめ細かく柔軟な
公共サービスが実現する
- 民間のノウハウなどを生かした、
新しいサービスが生まれる
- 少ない費用で質の高い
サービスが提供できる

新たな課題にも社会全体で取り組める、豊かで力強いまちに！

地域・民間企業・行政が 役割を分かち合う時代へ

そこに暮らす人々にとって豊かなまちとなるように、
地域・民間企業・行政が協力し合い、さまざまな新
しい取り組みが始まってきています。

力強いまちは 皆さんと ともに

地域住民などによる取り組み

地域に根付いた力で、より市民のニーズに応じたサービスが実現！

通学路などの見守り活動

住民の力で地域を安全に！

札幌地域自主防犯パトロール隊

地域の町内会を中心に、登下校時の子供たちの見守りや、青色回転灯をつけたパトロール車による巡回を行う活動。学校、町内会で不審者情報を共有し、子供たちを守ろうと平成16年に活動が始まりました。まちづくりセンターを拠点にした情報ネットワークをつくり、今や隊員数は700人にも及んでいます。

札幌地域の皆さんは、玄関に防犯ステッカーを張ったり、外出時にパトロールの腕章を着けたりと防犯意識が高いですね。不審者情報をまちセンに送ると、すぐに隊員たちがパトロールを強化してくれて、非常に助かります。

札幌小学校
山田 貢嗣 教頭



区役所から提供された腕章を着け、子供たちの見守りをするパトロール隊

市ではスクールガード制度を導入！

こうした活動を広めようと、市は、登録した地域住民（スクールガード）が登下校時の子供を見守る制度を、昨年11月に導入。対象は市立の小学校、幼稚園などで、元警察官のリーダーとも巡回を行い、よりの確な見回りを目指しています。

[詳細] 教育委員会管理課 ☎211-3831

冬期間の砂まき活動

地域のツルツル路面对策はわたしたちが行う！

西区山の手南小学校 砂まきサポーター

PTAの皆さんが中心となり、子供たちの転倒を防ぐため、地域内のツルツル路面に砂をまく活動。子供が滑って交通事故に遭いそうになったことから、平成15年に始まりました。除雪センターが学校に配布した砂を、サポーターが気付いたときにまきます。雪解け後には、砂の清掃活動も一斉に行います。



砂がまかれた路面を、元気に歩いて学校に向かう子供たち

学校のほか、飲食店の前などにも砂を置き、地域の人が気軽に砂を入手できる工夫も。みんなが、滑るなと思ったところに砂をまくだけで十分！お年寄りの転倒事故もずいぶん減りましたね。

山の手南
小学校
PTAの皆さん



民間企業による砂箱設置も！

都心部周辺では、民間企業の寄贈による砂箱も設置。砂は随時、除雪センターが補給しています。

[詳細] 雪対策室計画課 ☎211-2682



違反広告物の撤去活動

まちの美観を守るのはわたしたちだ！

中央区曙地区連合町内会



ビラをはがす人と清掃する人との巧みな連携で作業する曙地区の皆さん

行政ではなかなか手の回らなかった、地域内の違法な張り紙、張り札、立て看板を除去する活動。まちの美観を保とうと、平成16年からアダプトプログラムを利用して始めました。区役所から、活動用具の提供や保険の加入について支援を受け、約130人のメンバーで、町内会ごとに活動を行っています。

アダプトプログラムとは？

道路などの公共空間を養子(＝アダプト)に見立て、地域が愛情を込めて環境美化活動などを行うもの。行政は用具の提供などを行い、活動を支援します。平成13年に西区琴似本通地区が道内で初めて導入しました。

[詳細] 振興課 ☎211-2253

ビラ撤去は、はがしてもまた張られと「いたちごっこ」のよう。それでもめげずに、市から提供されたおそろいのジャンパーを着て活動を続けてきました。最近ではビラの数も減ってきて、やりがいを感じています。

曙地区第16町内会

佐々木 くに子さん



民間企業の技術を生かす仕組み

民間の高い技術力やノウハウを活用して、質の高いサービスが実現！

PFI方式

民間のノウハウを建設・管理に導入

[詳細] 企画課 ☎211-2192

PFI(＝Private Finance Initiative)

とは、公共施設などの建設を民間企業の資本や技術力を活用して行う新しい手法。建設後の運



山口斎場の整備運営を通じて、PFIのノウハウを蓄積していきます

営や維持管理も一定期間、民間企業が行います。これにより、事業経費の削減と、より質の高いサービスの提供が期待されています。本市では、今春完成した山口斎場の建設・運営にPFIを導入しました。

山口斎場の建設費と管理運営費(23年間)

約50億円の節減

指定管理者制度

公共施設の管理を民間でも！

[詳細] 市政推進室推進課 ☎211-2061

公園などの身近な公共施設の管理・運営を、民間企業・NPOなども担うことができる制度。一定の範囲で管理者が独自のサービス拡充を行うことも可能となり、施設の効率的な管理運営による経費節減と、サービスの向上が図られます。本市では、今年4月に本格的にこの制度を導入しました。



駐車場が土日でも無料になるなど、サービスが充実したさとらんど

新しくオープンしたレストランがお気に入りです。無農薬の野菜を使っていて子供にも安心！これからの季節、新しい動物が増えたふれあい牧場で、子供と遊ぶのが楽しみです。

さとらんどに遊びに来ていた
ほんだしほ
本田 志保さん
想くん



導入施設 371 施設

財政効果 約65億円の節減 (4年間)

サービスの向上

- ・利用時間の延長
- ・利用料金の引き下げ
- ・新事業の開始

ご意見はこちらへ

お寄せいただいたご意見は後日、市政推進室のホームページなどで公開する予定です。

送付先

総務局市政推進室推進課

〒060-8611

中央区北1西2 市役所内

FAX 218-5194

Eメール suishinshitsu@city.sapporo.jp

※住所、氏名、年齢、電話番号を記入してください。

市長から



札幌市長
うえだ ふみお
上田 文雄

市民の皆さんが必要とするサービスは、多種多様なものです。行政もできる限りのことをしていきますが、皆さんの力なくしては今後の札幌は立ち行きません。今回紹介した事例のように、地域の皆さんや民間企業の力によるサービス提供は着実に広がってきています。こうした現状を皆さんと率直に話し合い、今後の札幌を支えるにはどうしたらいいのか考えていきたいと思っています。

地域や民間企業のまちづくりへのかかわり方は、今回紹介したものにとどまりません。公共サービスの担い手の在り方について、ご意見をお待ちしておりますので、皆さんの声をお寄せください。